

6. 15(日) 教育の日 授業参観 学校評議員会

今年度初めての授業参観を実施しました。マスクやアルコール消毒、密にならない工夫等の対策をとって、保護者のみの参観を行いました。特に1年生にとっては、入学して初めての参観で、保護者の方も楽しみにしておられたようです。

この日は、全ての学級で道徳の授業を観ていただきました。「ふれあい道徳」は、佐賀県が実施しているもので、保護者や地域の方々に広く道徳の授業を知ってもらう狙いがあります。1年生は、「橋の上のおおかみ」、2年生は、「泳げないリスさん」、3、4年生は、「3つの話し方」、5、6年生は、「夢を抱き生きる喜び」を題材として子どもたちに考えてもらいました。一昨年から小学校では、道徳が教科になりましたが、これまでとの違いは、「考え議論する道徳」を目指すということです。子どもたちの問題意識を高め、主体的・対話的に深く考える授業を目指しています。再度、ご家庭でも話題にさせていただけるとうれしく思います。

また、参観後、学校評議員会を行いました。3名の地区や保護者の評議員さんと、校長・教頭・教務主任で、学校のこと、子どもたちのこと、これからの行事のこと等、有意義な話し合いができました。(右の写真)



(1年生)



(5・6年生)



6月16日(火) 花の展示 佐賀県花づくり推進協議会から



コロナ禍の中、すてきな花をいただきました。児童生徒等に花と接することで癒し効果を実感してほしいと、上記協議会から送られたものです。

この日、肥前町の花屋さん「ラフィーニ」の井上さんが、学校に届けに来てくださいました。

年3回(6月・11月・2月)、予定されているそうです。ありがたいことです。腕に自信のある職員に生けてもらいます！？責任重大。